

道路整備アクションプラン

1. 道路整備アクションプラン2024（R3～R6）の状況

項目		令和2年度末 (策定時)	令和5年度末 見込み (A)	令和6年度 事業量 (B)	令和6年度末 予定 (A) + (B)	令和6年度末 目標
生活関連経路のバリアフリー化された割合※1	%	91	95.7	0.8	96.5	99
整備延長	km	35.9	37.3	0.3	37.6	39.0
小学校周辺の歩車分離率※2	%	73	80.3	2.9	83.2	82
整備延長	km	258.4	280.9	10	290.9	288.8
自転車通行空間の整備延長	km	122	143.5	11	154.5	160
都市計画道路の整備率※3	%	84.7	85.2	0.2	85.4	86.1
都心部を回遊する歩行者量※4	人	41,310	42,565	—	—	46,000
無電柱化計画に基づく無電柱化整備延長	km	150	160.3	5.1	165.4	168
橋梁の長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕数	橋	175	214	20	234	234
道路照明灯のLED化率※5	%	86	90.4	0.6	91.0	95
LED照明灯数	基	32,845	34,395	227	34,622	36,151
地域が設置する防犯灯のLED化率※6	%	89	92	3.1	95.1	100
LED防犯灯数	基	39,125	40,678	1,349	42,027	44,193
市民等との共働による道路の保全活動団体数※7	団体	12	21	4	25	25

※1 バリアフリー化された延長÷生活関連経路全延長39.2km（直轄道路、臨港道路等除く）

※2 通学路を含む小学校から半径250mの道路のうち、歩車分離された延長÷全延長349.6km

※3 都市計画道路の整備状況（整備済延長：車道・歩道の両方が整備完了した延長）

項目		令和5年度末 見込み	令和6年度末 予定	前年比
計画道路延長	km	505.8	505.8	—
整備済延長	km	430.7	431.8	1.1

※4 天神と博多を結ぶ7つの橋の断面歩行者量の合計

（7:00～20:00、西大橋・福博であい橋・中洲懸橋・春吉橋・灘の川橋・住吉橋・柳橋）

※5 LED照明灯数÷市管理の照明灯数38,033基

※6 LED防犯灯数÷地域の防犯灯数44,193基

※7 道路サポーター制度の登録団体数

2. 令和6年度に供用開始する予定の主な路線等

市道博多駅草ヶ江線	L=	560m
市道竹下2118号線	L=	80m
主要地方道福岡空港線	L=	217m
都市計画道路国道3号線（板付）	L=	206m
都市計画道路西鉄天神大牟田線側道20号線	L=	80m
都市計画道路戸切通線	L=	57m
都市計画道路橋本戸切線	L=	341m
市道草場線	L=	570m

西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）

1. 目的

踏切での交通渋滞や事故の解消を図り、鉄道により分断された市街地を一体化するなど、沿線地域の良好な住環境を形成するため鉄道の高架化を行うもの。また、併せて側道整備を行い、沿線の交通の利便性や安全性を高めるとともに、駅へのアクセス性を高め、公共交通の利用促進を図るもの。

2. 事業概要

事業内容	延 長	L=1,864m		
	区 間	博多区南八幡町二丁目 ～ 博多区西春町二丁目		
	除却踏切数	7箇所（うちボトルネック踏切5箇所）	立体交差道路	11箇所
	施行方法	仮線方式及び直上方式		
事業年度		平成22年度～令和7年度		
全体事業費		約456億円（福岡市負担約379億円、西鉄負担約77億円）		

3. 進捗状況

年 度	内 容
平成19年度	都市計画決定（平成20年3月24日）
平成22年度	都市計画事業認可（平成22年7月23日）基本協定締結（平成22年11月2日）
平成23年度	工事着手（平成24年1月）
平成26年度	新駅に関する都市計画変更（平成26年4月3日）
平成27年度	新駅に関する都市計画事業認可変更（平成27年7月3日）
平成29年度	雑餉隈駅 仮平面駅 利用開始（平成30年1月27日）
平成30年度	筑紫通り（麦野跨線橋）仮設道路切替（平成31年2月10日）
令和 2年度	事業期間に関する都市計画事業認可変更（令和3年3月26日）
令和 4年度	高架切替（令和4年8月28日）及び筑紫通り供用（令和4年9月30日）
令和 5年度	桜並木駅（新駅）開業（令和6年3月16日）

4. 令和6年度 事業費及び事業内容

事業費・進捗率

（単位：百万円）

	令和6年度 (A)	令和5年度末 (B)	令和6年度末 (A) + (B)
事 業 費	841	36,763	37,604
進捗率(%)	—	96.9%	99.1%

事業内容

用地取得、側道整備 等

5. 平面図等

●平面図



●現在の施工状況

雑餉隈高架駅と高架橋



筑紫通り周辺



●関連事業 (福岡県施行連続立体交差事業)



福岡高速3号線延伸事業

1. 目的

福岡空港の滑走路増設等の機能強化を見据え、福岡市の南部地域や太宰府方面から空港へのアクセス強化を図り、空港周辺道路の混雑緩和にも資するもの。

2. 事業概要

事業内容	路線名	福岡高速3号線			
	計画概要	延長	約1.8km (連結路約0.4kmを含む)	主たる構造	高架構造・地下構造
		車線数	4車線	道路の区分	第2種第2級
		設計速度	60km/h	JCT/出入口	豊ジャンクション (仮称)空港北口ランプ
事業年度	令和3年度～令和12年度(予定)				
事業主体	福岡北九州高速道路公社(有料道路事業)				
概算建設費	約470億円(公社経費約62億円は含まない)				

3. 進捗状況

年度	内容
平成27年度	市道路線認定(平成28年1月14日) 福岡北九州高速道路公社 基本計画変更認可(平成28年3月28日)
令和2年度	都市計画決定(令和2年6月29日) 自動車専用道路指定(令和2年7月31日)
令和3年度	福岡北九州高速道路公社 整備計画変更許可(令和3年5月19日) 都市計画事業認可(令和3年7月12日)

4. 令和6年度 事業費及び事業内容

福岡北九州高速道路公社 事業費

(単位:百万円)

	令和6年度 (A)	令和5年度末 (B)	令和6年度末 (A) + (B)
有料道路事業	4,520	7,320	11,840
進捗率	—	13.7%	22.2%

事業費のうち市貸付金・出資金

(単位:百万円)

	令和6年度 (A)	令和5年度末 (B)	令和6年度末 (A) + (B)
貸付金 (有料道路事業の17.5%)	791	1,281	2,072
出資金 (有料道路事業の7.5%)	339	549	888
合計	1,130	1,830	2,960

事業内容

用地買収・地下埋設物移設工事 等

5. 概要図及びイメージ図

概要図



イメージ図



自転車活用の推進

1. 福岡市自転車活用推進計画の基本方針（概要）

自転車通行環境の創出
基本方針: 安全で快適な通行環境づくり

はしる

- (1) 安全で快適な自転車通行環境の創出
- (2) 安心して走行できる自転車通行空間ネットワークの形成

駐輪環境の整備
基本方針: 利用しやすい駐輪環境づくり

とめる

- (1) 民間等との共働による利用しやすい駐輪場の整備
- (2) 駐輪場の利便性向上

自転車利用の適正化
基本方針: 適正な自転車利用の促進

まもる

- (1) 適正な走行ルールの周知・徹底とマナーの向上
- (2) 安全・安心な自転車利用の促進
- (3) 放置対策の推進及び駐輪マナーの向上

自転車の活用
基本方針: 自転車を活用したまちづくり

いかす

- (1) 自転車に親しむ機会の創出
- (2) 自転車を活用したまちづくりの推進

2. 福岡市自転車活用推進計画（R3～R6）の状況 ※道路下水道局関連分を抜粋

成果指標			令和2年度末 計画当初	令和5年度末 見込	令和6年度 事業量	令和6年度末 予定	令和6年度末 目標
はしる	自転車通行空間 整備延長	km	122.7	143.5	11.0	154.5	160
	駐輪場整備台数 (新設・拡張)	台	—	920	0	920	1,000
とめる	路上駐輪場 設置台数	台	4,933	4,055	▲ 92	3,963	4,500
まもる	自転車放置率	%	1.6	1.3	—	現状維持	現状維持 (令和2年 1.6%)
	保管自転車の 返還率	%	50	44 (令和4年度)	—	65	65
いかす	シェアサイクルポート	か所	370	700	60	760	600以上
	シェアサイクルの 月間平均ライド数	回	約210,000	約570,000	—	約630,000	約300,000以上

3. 令和6年度 事業費及び事業内容

事業費


(単位: 百万円)

区 分		令和6年度	令和5年度
はしる	自転車通行空間整備関連	474	510
とめる	駐輪場整備関連	1,742	210
	放置自転車対策関連	1,473	1,299
まもる	放置自転車対策関連	251	261
合 計		2,467	2,280

※「まもる」、「いかす」については別途他局予算あり

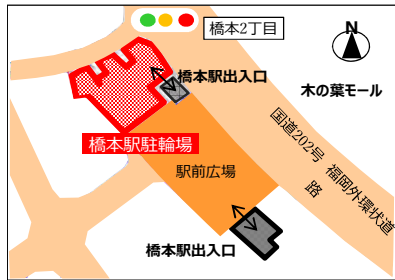
○はしる ～自転車通行環境の創出～

(単位：百万円)

事業	令和6年度	事業内容
自転車通行空間の整備	474	<p>歩行者や自転車、自動車の安全・安心を確保するため、自転車通行空間を整備する。</p> <p>○県道都地姪浜線（新規） ○主要地方道志賀島和白線（継続） ○市道博多姪浜線（昭和通り）（継続）</p> <p>など</p> 

○とめる ～駐輪環境の整備～

(単位：百万円)

事業	令和6年度	事業内容
駐輪場の整備	269	<p>まちづくりの進展の機会を捉え、駐輪場の整備を行う。</p> <p>○地下鉄七隈線 橋本駅 駐輪台数：約900台 (令和7年春完了予定)</p> 
駐輪場の管理運営	1,473	○指定管理料等、施設修繕 など
計	1,742	

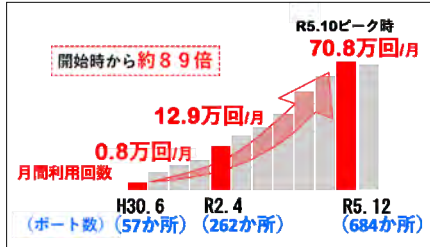
○まもる ～自転車利用の適正化～

(単位：百万円)

事業	令和6年度	事業内容
放置自転車対策	231	○撤去・保管所運営・街頭指導
その他	20	○HP等による啓発、放置禁止路面表示 など
計	251	

○いかす ～自転車活用の推進～

(単位：百万円)

事業	令和6年度	事業内容
福岡スマートシェアサイクル事業	-	<p>○シェアサイクル事業の促進 実証実験を経て令和2年4月よりneuet（株）と共同事業実施中。都心部より順次エリアを拡大し、市はポート確保などを支援。</p> <p>○シェアサイクルポートの充実 (700か所から760か所)</p> 

無電柱化の推進

1. 福岡市無電柱化推進計画（R3～R7）

（1）取組姿勢・官民の役割分担

防災性の向上、安全性・快適性の確保、良好な景観形成等の観点から、道路管理者、電線管理者及び開発事業者等が連携し、適切な役割分担により、無電柱化を推進する。

（2）対象路線及び計画延長

無電柱化は工事や地上機器の設置場所等について、沿道住民等の合意形成が重要である。そのため、道路の整備・改良に合わせた事業実施を基本に、以下の道路について優先的に無電柱化を推進する。

計画期間中に約48.9kmの無電柱化に着手する。

<防災>

福岡市が管理する緊急輸送道路及び幹線道路等

<安全・円滑な交通確保>

福岡市バリアフリー基本計画における生活関連経路等

<景観形成・観光振興>

地域の特性を活かした良好な景観形成や観光振興のため、街並みや自然環境などとの調和を図り、地域の魅力を高める必要がある道路

<まちづくり等に合わせた無電柱化>

区画整理や開発行為等の面整備事業における道路

（3）指標

電柱倒壊リスクがある市街地等（DID地区）の緊急輸送道路の無電柱化着手率を34%（R2年度末）⇒45%（R7年度末）とする。

		令和2年度末 計画当初	令和5年度末 (見込)	令和6年度末 (予定)	令和7年度末 目標
電柱倒壊リスクがある 市街地等（DID地区）の 緊急輸送道路の無電柱化着手率	%	34	40.0	40.5	45

2. 令和6年度 事業費

	令和6年度	令和5年度
事業費（百万円）	1,824	1,514

3. 令和6年度の主な整備箇所

（主）志賀島和白線、（市）清水干隈線、（都）国道3号線

<参考>

○整備事例



防災

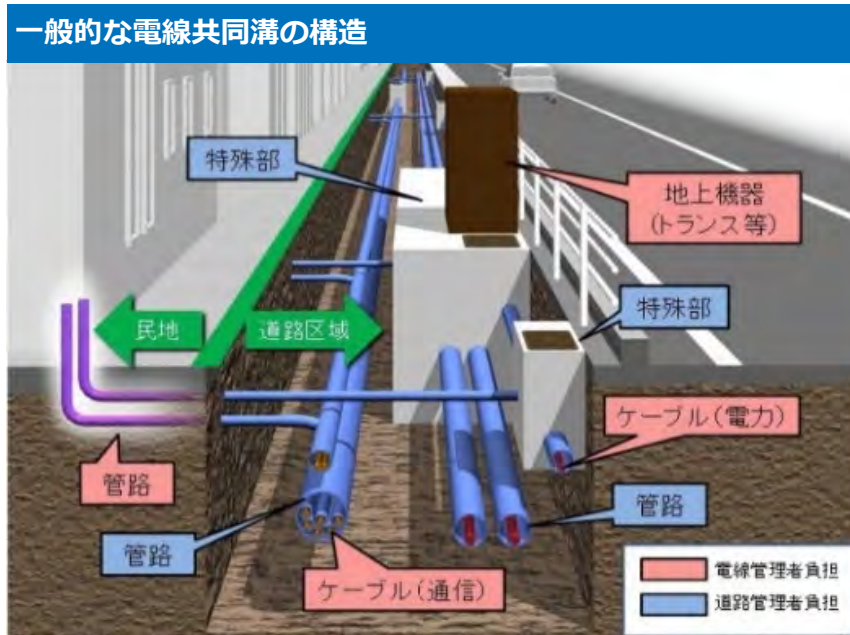
大原周船寺停車場線（周船寺駅前）



景観形成・観光振興

福岡志摩前原線（西区北崎）

○電線共同溝のイメージ



交通安全対策

1. 目的

誰もが安心して歩ける歩行空間を確保するため、通学路等の交通安全対策を進めるとともに、車両走行情報のビッグデータを活用した事故防止対策（ハンプの設置等）等の交通安全対策を推進します。

2. 令和6年度事業費

（単位：百万円）

施 策	事 業 費	
	令和6年度	令和5年度
交通安全施設整備	2,507	2,489

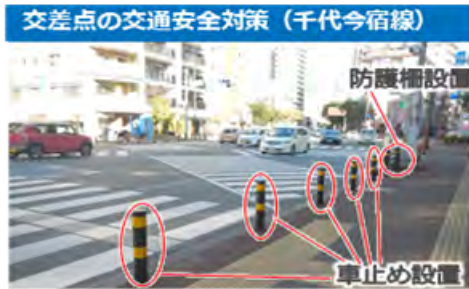
3. 事業内容

下記事業については、令和6年度に取り組む主な事業である。

施 策	内 容
通学路の交通安全対策	<p>〈事業概要〉 「福岡市通学路交通安全対策プログラム」に基づき、学校、保護者、地域、各関係機関が連携・協力し、通学路の安全対策を進める。 ※令和3年千葉県八街市の事故を受けて行った交通安全緊急対策154箇所は、令和5年度末で152箇所完了予定（残る2箇所は令和6年度へ繰越予定）</p> <p>〈R6年度事業内容〉 ・歩道整備、路側のカラー化 等</p>
歩行空間の確保による交通安全対策	<p>〈事業概要〉 市民に身近な道路の安全性を高めるために、歩行空間の整備を進める。</p> <p>〈R6年度事業内容〉 ・路面標示、区画線、防護柵の設置、路側のカラー化 等</p>
ゾーン30プラスの推進 （ビッグデータを活用した交通安全対策）	<p>〈事業概要〉 車両走行情報のビッグデータを活用して設置するハンプ等と車両の速度規制を組み合わせた、ゾーン30プラスを推進する。</p> <p>〈R6年度事業内容〉 （新規） 東 区：舞松原地区、青葉地区 博多区：三筑・諸岡地区 中央区：高砂地区 西 区：吉岐南地区 （継続） 中央区：平尾・薬院地区 南区：大橋2丁目地区 城南区：鳥飼地区 早良区：有田地区 西 区：今宿東1丁目地区</p>

《参考》

○整備イメージ



治水対策事業（主要な河川整備）

1. 目的

雨水排水の根幹である河川の改修を推進することで、大雨による河川の氾濫を防止し、浸水被害の軽減を図る。

2. 事業概要

二級河川 (都市基盤河川)	河川名	周船寺川、金屑川
	全体事業延長	12,995m
	全体事業費	約416億円
準用河川	河川名	若久川、香椎川
	全体事業延長	1,880m
	全体事業費	約66億円

3. 進捗状況

項目	令和6年度 改修延長(m) (予定)	令和5年度末 改修延長(m) (見込)	令和6年度末 (予定)	
			改修延長(m)	改修率(%)
二級河川 (都市基盤河川)	80	8,766	8,846	68.1%
準用河川	0	0	0	0.0%

4. 令和6年度 事業費及び事業内容

事業費・進捗率

(単位：百万円)

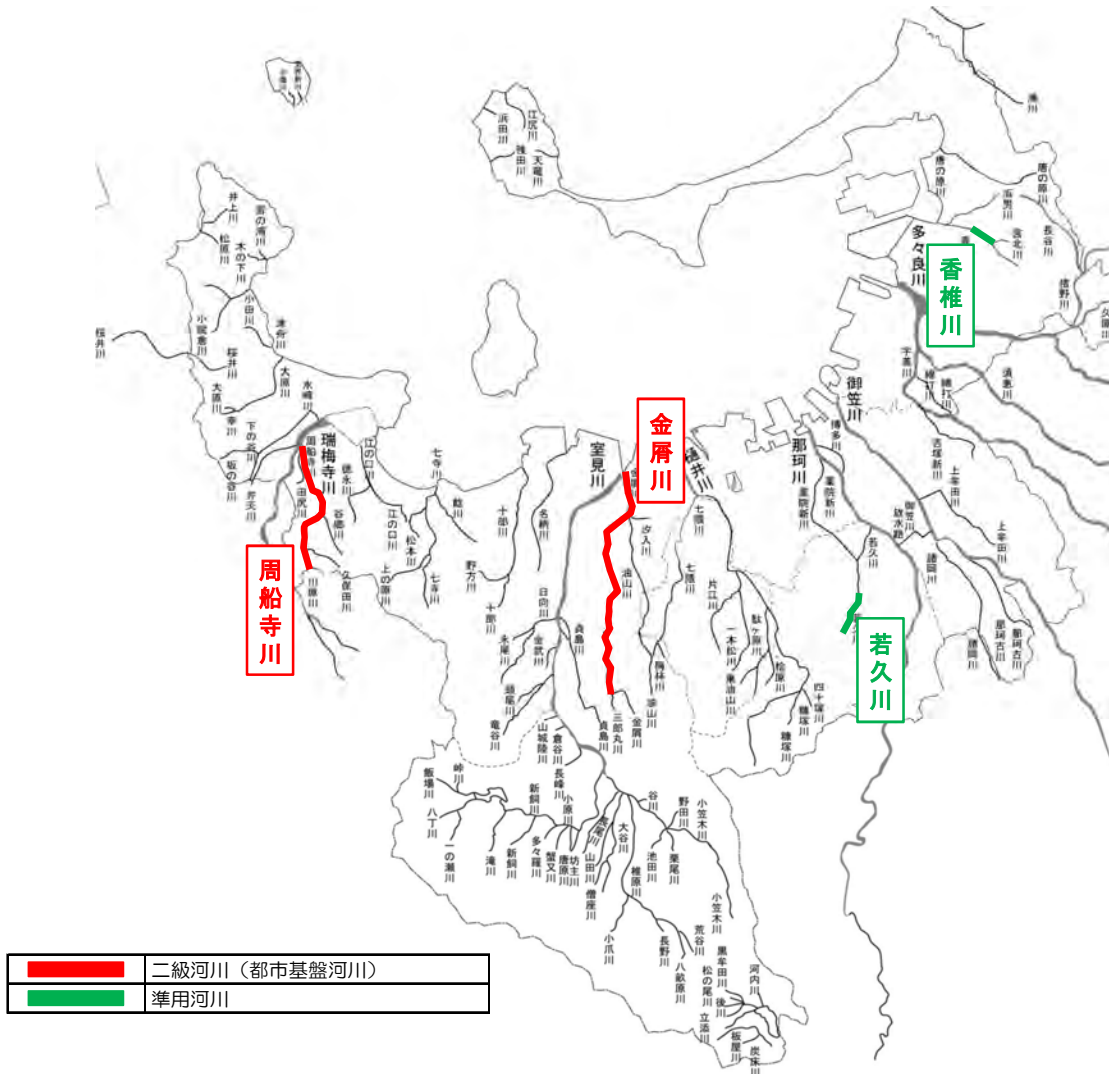
項目		令和6年度 (予定)	令和5年度末 (見込)	令和6年度末 (予定)
二級河川 (都市基盤河川)	事業費	459	35,335	35,794
	進捗率(%)	—	85.0%	86.1%
準用河川	事業費	1,656	1,994	3,650
	進捗率(%)	—	30.1%	55.1%

事業内容

項目	内容
二級河川 (都市基盤河川)	<ul style="list-style-type: none"> ・周船寺川 護岸工100m、設計 等 ・金屑川 護岸工60m、設計 等
準用河川	<ul style="list-style-type: none"> ・若久川 地質調査 ・香椎川 シールド工、到達立坑築造 等

5. 位置図

治水対策事業河川



6. 各河川ごとの進捗状況

項目	事業期間	令和6年度末 進捗状況（予定）						
		全体事業延長 (m)	改修率（対延長）		全体事業費 (百万円)	進捗率（対事業費）		
			改修延長(m)	改修率(%)		事業費(百万円)	進捗率(%)	
二級河川 (都市基盤河川)	周船寺川	H13~R10	4,580	2,299	50.2%	15,569	11,588	74.4%
	金屑川	S46~R19	8,415	6,547	77.8%	26,000	24,206	93.1%
	合計		12,995	8,846	68.1%	41,569	35,794	86.1%
準用河川	若久川	H31~R9	1,160	0	0.0%	1,852	64	3.5%
	香椎川 (地下河川)	H26~R7	720	0	0.0%	4,778	3,586	75.1%
	合計		1,880	-	0.0%	6,630	3,650	55.1%

下水道経営計画

1. 整備方針

下水道サービスを次の世代にも安定的・継続的に提供するため、老朽化施設の「改築更新（アセットマネジメント）」を最重点で進める。

また、災害に強い下水道の観点から、大規模な都市型水害への対応など、さらなる強靱化を図るため、「浸水対策」や「地震対策」を積極的に進める。

2. 下水道経営計画2024（R3～R6）の状況

施策	指標名	単位	過年度実績 (H29～R2) (A)	下水道経営計画2024				令和6年度末 累計 (H29～) (A)+(B)+(C)	令和8年度末 目標※
				令和5年度末 累計(見込) (B)	令和6年度 事業量(予定) (C)	令和6年度末 累計(予定) (B)+(C)	令和6年度末 目標		
改築更新 (アセット マネジメント)	管渠	km	101	97	43	140	140	241	314
	ポンプ場	箇所	43	6	1	7	13	50	63
浸水対策	雨水整備 Dプラン2026	地区	3	13	10	23	19	26	33
	雨水整備 レインボープラン天神	—	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 完了
地震対策	管渠	km	121	22	7	29	26	150	121
企業債	企業債残高 (年度末残高)	億円	3,423	3,220	△62	3,158	3,223	3,158	3,201

※「福岡市下水道ビジョン2026」（H29策定）等の目標値

改築更新（下水道施設のアセットマネジメント）

1. 目的

下水道の役割を適切に果たし、市民の暮らしを支え続けるため、老朽化が進行する下水道施設の改築更新を計画的に進める。

2. 事業概要

基本方針	下水道施設のライフサイクルコストの最小化の観点から、適切な長寿命化を図るとともに、計画的な改築更新を進める。特に、施設の整備時期が早く、老朽化の進んだ都心部について重点的な改築更新に取り組む。
事業費	約650億円（下水道経営計画2024 令和3年度～6年度）

3. 令和6年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

（単位：百万円）

年度	令和6年度（予定） (A)	令和5年度末（見込） (B)	令和6年度末（予定） (A) + (B)
事業費	15,951	50,375	66,326
管 渠	8,576	26,426	35,002
ポンプ場	1,605	5,148	6,753
水処理センター	5,770	18,801	24,571
進捗率(%)	—	77.5%	102.0%

事業内容

項 目	主 な 施 設 また は 箇 所
管 渠	43km：多の津、堅粕、薬院、長住、田島、小田部、豊浜
ポンプ場	梅光園（電気）
水処理センター	西戸崎（機械）、和白（機械）、東部（機械）、中部（電気）、西部（電気）、新西部（機械）

※「都心部下水道主要施設再構築プラン」は、基本設計に着手

【参考】改築更新（都心部下水道主要施設再構築プラン）

1. 概要

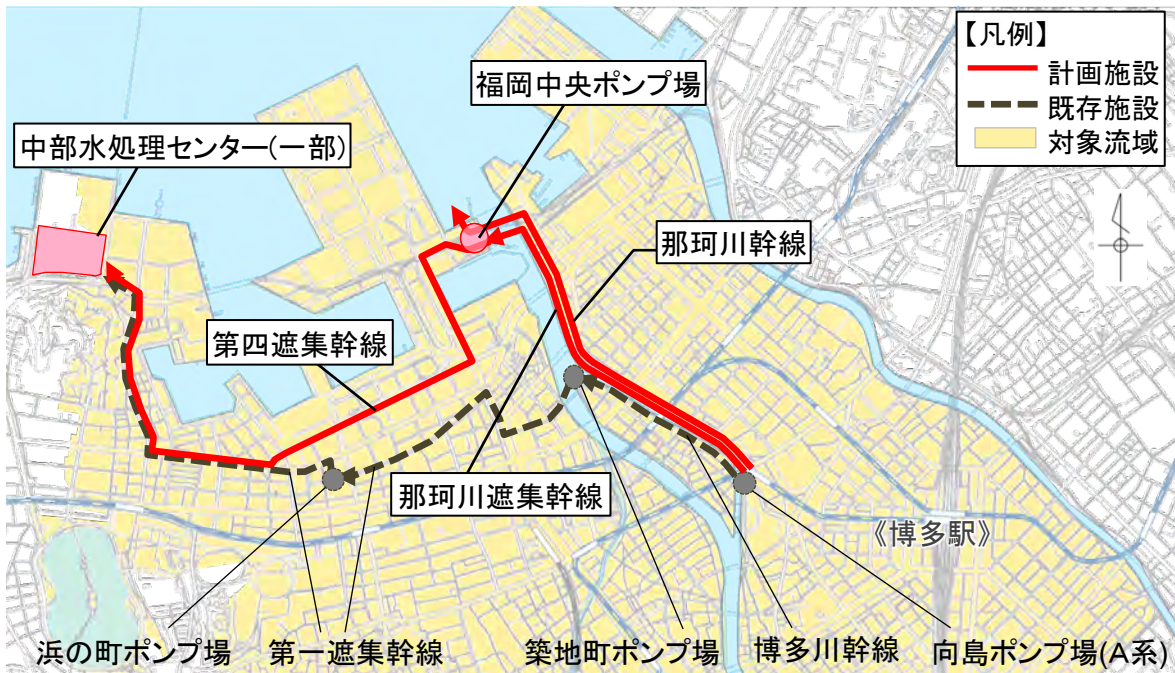
都心部の下水道主要施設は、整備時期が早く、老朽化が進んでいる状況であるが、既存施設の用地が狭小で、現有用地内での建替え等の実施が困難であることから、ポンプ場の集約化等による一体的な再構築を行い、老朽化対策に加え、下水道施設の強靱化や、那珂川や博多川の環境改善等に貢献する。

2. 施設計画

施設概要

施設名	計 画
中部水処理センター （汚水ポンプ）	揚水能力 7m ³ /s
福岡中央ポンプ場	揚水能力 18m ³ /s
那珂川遮集幹線	管 径 φ2,000mm、延 長 約1,900m
那 珂 川 幹 線	管 径 φ3,500mm、延 長 約1,900m
第 四 遮 集 幹 線	管 径 φ2,600mm、延 長 約3,800m

位置図



3. 事業期間および事業費

事業期間	令和6年度～令和25年度
事業費	約500億円

浸水対策（雨水整備D○プラン2026）

1. 目的

平成11年6月29日の豪雨で、浸水被害が重大であった地区について、重点的に雨水対策に取り組んできた。令和元年度からは、重点地区（※）を拡大し策定した「雨水整備D○プラン2026」に基づき、引き続き雨水対策を進める。

※重点地区の定義：平成元年度から30年度までの期間に、1回の降雨で5棟以上の浸水被害が発生した地区

2. 事業概要

事業期間	令和元年度～令和8年度
対象地区	33地区
整備水準	59.1mm/hr（10年確率）
事業費	約133億円

3. 進捗状況

年 度	進 捗 状 況
令和4年度末 累計	完了： 8地区（唐原、港、三宅、花畑、友丘、干隈、賀茂、田尻）
令和5年度 事業量（見込）	完了： 8地区（松島、原田（1）、原田（2）、東月隈、東比恵、千代、中洲、小戸）
令和6年度 事業量（予定）	完了： 10地区（松田、西月隈、井相田、吉塚、横手、老司、市崎、柳河内、姪浜、福重）
令和6年度末 累計（予定）	完了： 26地区

4. 令和6年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

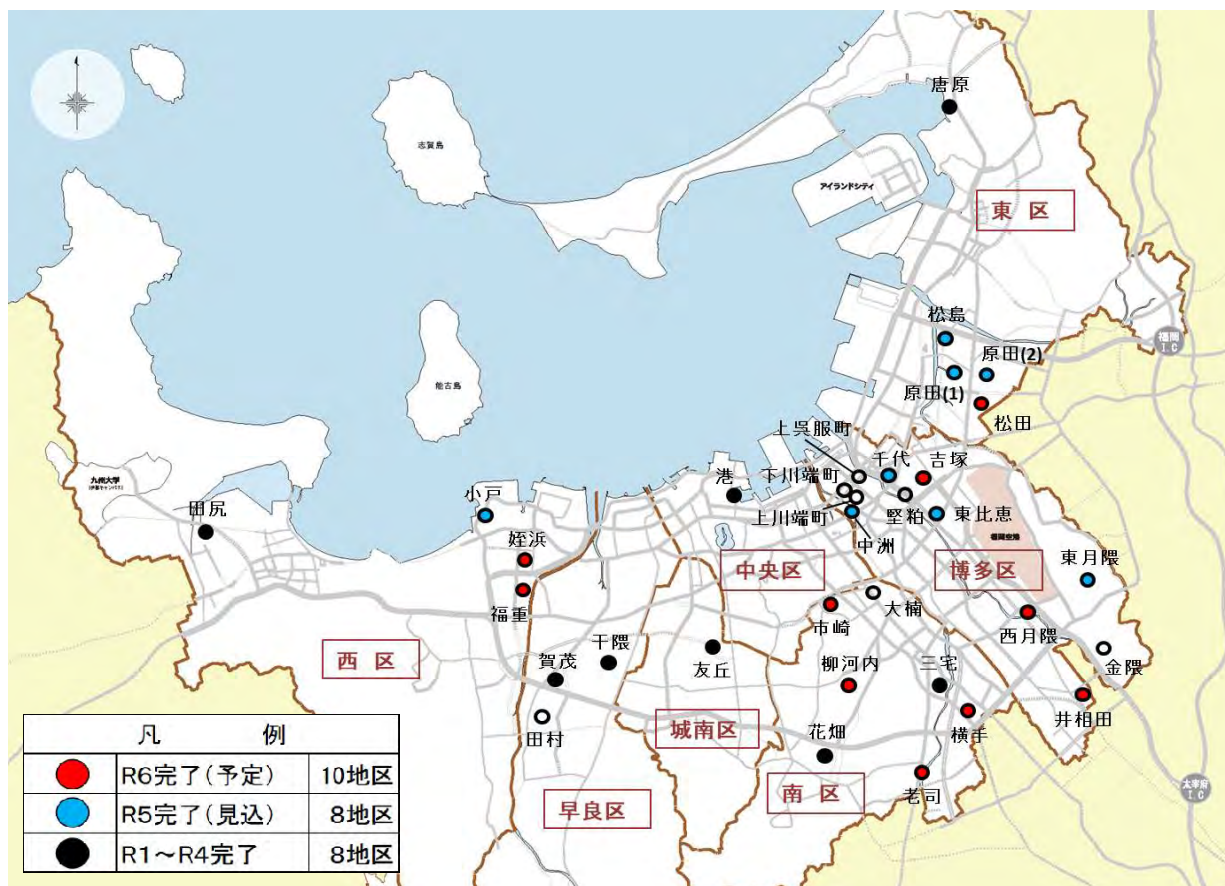
（単位：百万円）

年度	令和6年度（予定） （A）	令和5年度末（見込） （B）	令和6年度末（予定） （A） + （B）
事業費	1,392	6,680	8,072
進捗率（%）	—	50.2%	60.6%

事業内容

項 目	主 な 施 設
管 渠	金隈地区雨水管（新規着手）、西田隈第3雨水幹線（新規着手）

5. 重点地区の箇所図



(参考) 雨水整備Dプラン2026 重点地区の進捗状況

行政区	重点地区数	着手地区数	R2年度末(実績)	完了地区(下水道経営計画2024)					R7年度以降(予定)	令和6年度完了地区(予定)
				R5年度末(見込)	R6年度(予定)	R6年度末(予定)(A)	進捗率(A)/(B)(%)	R6年度末(計画)(B)		
東 区	5地区	5	1	3	1	4	100.0	4	松田	
博多区	12地区	12		4	3	7	116.7	6	西月隈、井相田、吉塚	
中央区	1地区	1		1		1	100.0	1		
南 区	7地区	7	1	1	4	5	125.0	4	横手、老司、市崎、柳河内	
城南区	1地区	1		1		1	100.0	1		
早良区	3地区	3	1	1		1	100.0	1	1	
西 区	4地区	4		2	2	4	200.0	2	姪浜、福重	
計	33地区	33	3	13	10	23	121.1	19	7	

【参考】雨水整備Dプラン（旧重点59地区）

1. 目的

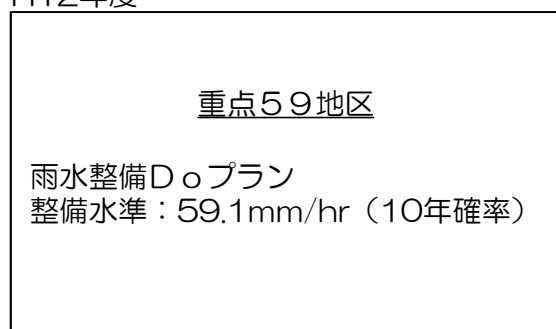
平成11年6月29日の豪雨により、浸水被害が発生した地区で、被害が重大でかつ過去にも複数回浸水した地区（※重点地区）において、早期に対策を行い、浸水被害の軽減を図る。

また、雨水整備Dプランは、平成30年度をもって事業完了している。

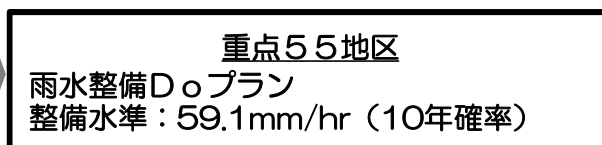
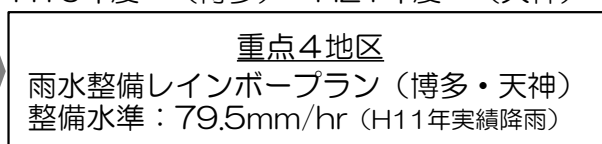
※重点地区の定義：平成3年度以降複数回浸水し、かつ平成11年6月29日の豪雨により概ね10戸以上浸水した地区

2. 重点地区の整備水準

H12年度～



H16年度～（博多） H21年度～（天神）



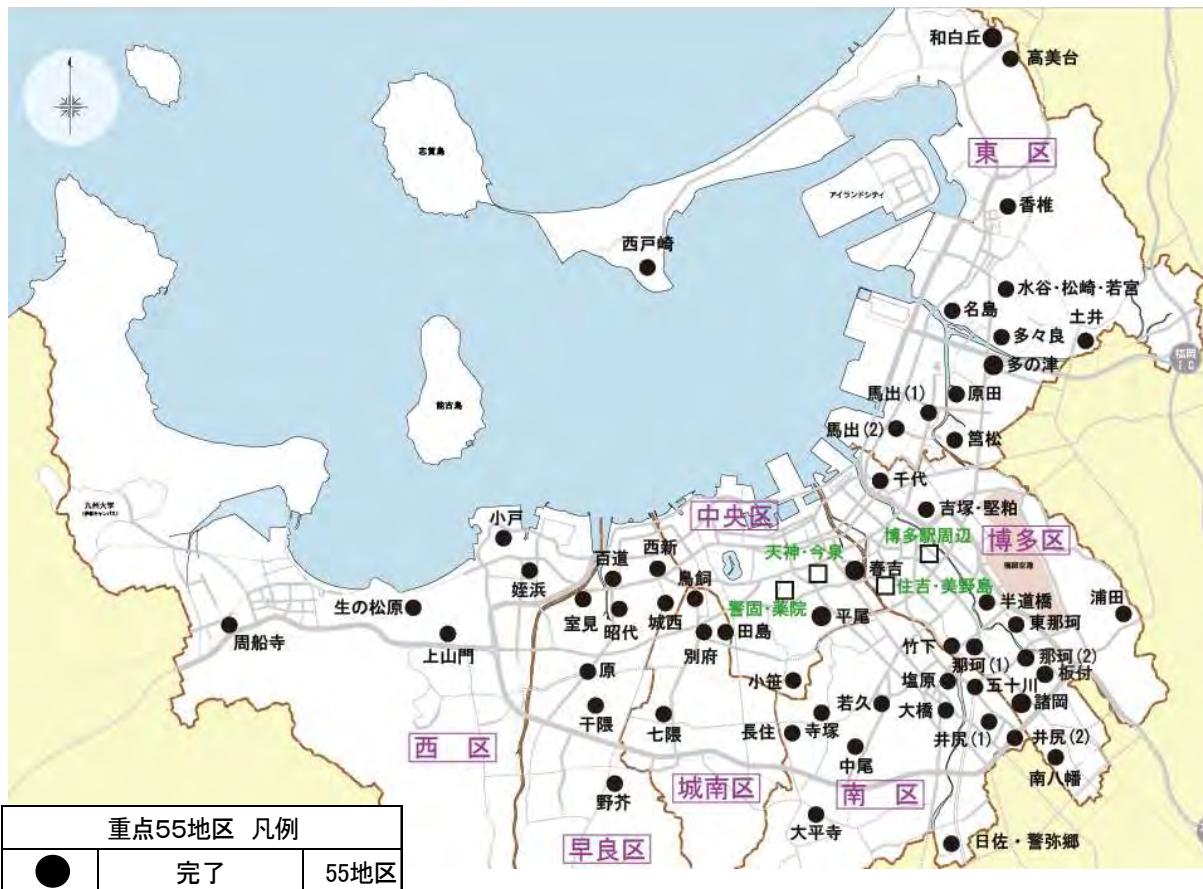
3. 事業概要

対象地区	55地区
整備水準	52.2mm/hr（5年確率） → 59.1mm/hr（10年確率）
事業年度	平成12年度～平成30年度
全体事業費	約1,256億円

4. 重点55地区の内訳

行政区	重点地区数(A)	重点55地区の内訳
東区	13地区	西戸崎, 和白丘, 高美台, 香椎, 水谷・松崎・若宮, 名島, 多々良, 土井, 多の津, 原田, 筥松, 馬出(1), 馬出(2)
博多区	11地区	千代, 吉塚・堅粕, 竹下, 那珂(1), 那珂(2), 諸岡, 半道橋, 東那珂, 浦田, 板付, 南八幡
中央区	3地区	春吉, 平尾, 小笹
南区	11地区	塩原, 大橋, 五十川, 井尻(1), 井尻(2), 日佐・警弥郷, 若久, 中尾, 寺塚, 長住, 太平寺
城南区	4地区	鳥飼, 別府, 田島, 七隈
早良区	8地区	城西, 西新, 百道, 昭代, 室見, 原, 干隈, 野芥
西区	5地区	姪の浜, 小戸, 上山門, 生の松原, 周船寺
計	55地区	

(参考図)



(参考) 雨水整備レインボープラン 重点4地区

- 天神・今泉、警固・薬院 (2地区) : 雨水整備レインボープラン天神により10年確率対応完了
(第1期事業が平成30年度に完了、第2期事業を令和元年度より実施)
- 博多駅周辺、住吉・美野島 (2地区) : 雨水整備レインボープラン博多により完了

浸水対策（雨水整備ラインボープラン天神）

1. 目的

都心部である天神周辺地区は、地下空間利用が高度に進み、都市機能が集積していることから、浸水による影響が極めて大きいため、雨水整備水準を引き上げて、雨水対策を強化した「雨水整備ラインボープラン天神」により、浸水に対する安全度の向上を図る。

2. 事業概要

段階的に整備を進めており、平成30年度までに第1期事業が完了し、令和元年度から、第2期事業を実施している。

事業期間	令和元年度～令和8年度	(第2期)
対象区域	約180ha	(第2期)〔全体計画：約260ha〕
整備水準	59.1mm/hr (10年確率)	(第2期)〔全体計画：79.5mm/hr〕
事業費	約202億円	(第2期)

3. 進捗状況

年度	進捗状況
令和2年度	中部9号幹線（新規着手）
令和4年度	中部6号幹線（新規着手）、中部8号幹線（新規着手）
令和5年度	中部12号幹線（新規着手）、中部9号幹線（完了予定）
令和6年度	中部13号幹線（新規着手）、中部15号幹線（新規着手）

4. 令和6年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

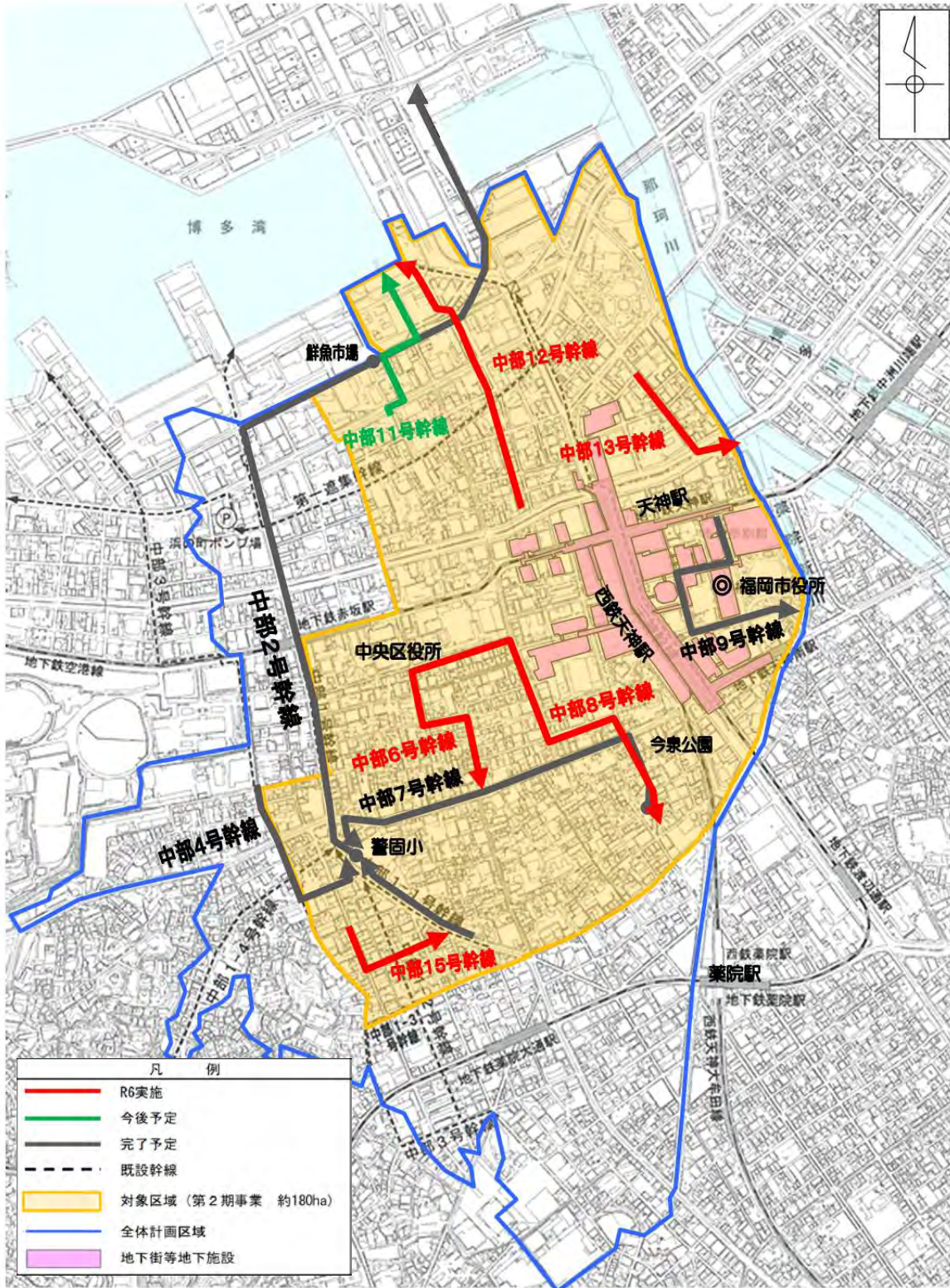
(単位：百万円)

年度	令和6年度（予定） (A)	令和5年度末（見込） (B)	令和6年度末（予定） (A) + (B)
事業費	2,789	11,454	14,243
進捗率(%)	—	56.7%	70.5%

事業内容

項目	主な施設
管渠	中部13号幹線（新規着手）、中部15号幹線（新規着手）、中部6号幹線、中部8号幹線、中部12号幹線

5. 事業平面図

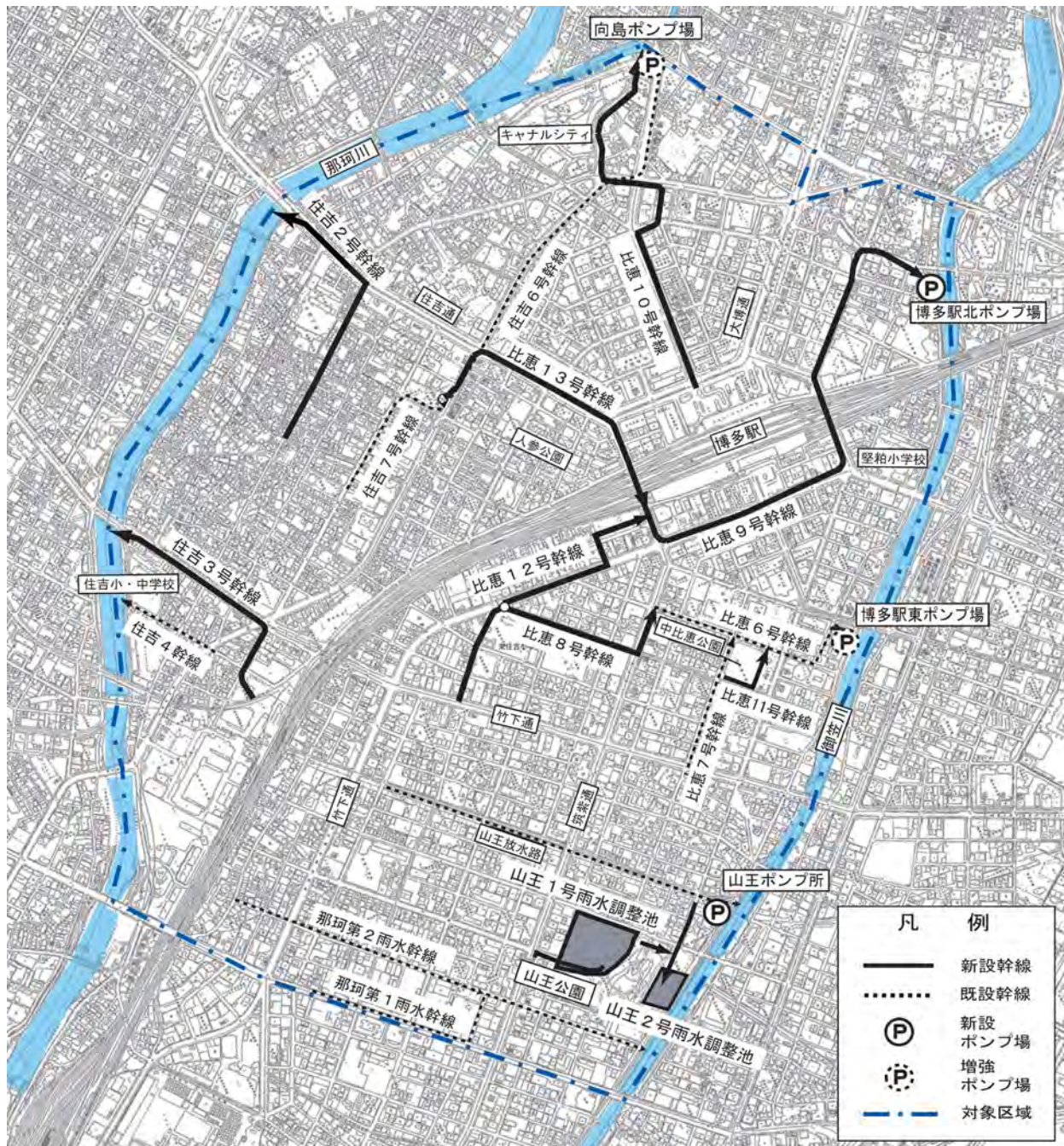


【参考】雨水整備レインボープラン博多

「雨水整備レインボープラン博多」は、平成24年度までに貯留管やポンプ場などの主要施設の整備が完了し、供用を開始した。

事業概要

事業期間	平成16年度～平成24年度
対象区域	約430ha
整備水準	79.5 mm/hr（平成11年6月29日の実績降雨）
事業費	約353億円
主要施設	貯留管：比恵9号、比恵12号、比恵13号 幹線：住吉2号、住吉3号、比恵8号、比恵10号、比恵11号 ポンプ場：博多駅北（新設）、博多駅東（増強）、向島（増強） 調整池：山王1号雨水調整池、山王2号雨水調整池



地震対策（下水道施設）

1. 目的

地震時における最低限の下水道機能を確保するため、施設の耐震化等を進める。

2. 事業概要

対 象	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急輸送路下などの重要な幹線管渠等（主に内径800mm以上） ・ポンプ場、水処理センター
事業費	約122億円（下水道経営計画2024 令和3年度～6年度）

※小口径管渠は、改築更新（アセットマネジメント）にて対応

3. 進捗状況

年 度	令和6年度（予定） (A)	令和5年度末（見込） (B)	令和6年度末（予定） (A) + (B)
管 渠	7km	22km	29km

4. 令和6年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

（単位：百万円）

年 度	令和6年度（予定） (A)	令和5年度末（見込） (B)	令和6年度末（予定） (A) + (B)
事 業 費	1,875	10,733	12,608
進捗率(%)	—	87.7%	103.0%

事業内容

項 目	主 な 施 設
管 渠	笠松第1汚水幹線、月隈第8雨水幹線（新規着手）、 塩原老司雨水幹線
ポンプ場	姪の浜
水処理センター	和白、東部、中部

【参考】道路現況、河川整備状況、下水道普及状況

○道路現況

(令和5年4月1日現在)

区分	道路		橋梁数
	路線数	道路延長(m)	
国 道	3	30,764	25
県 道	49	255,712	214
市 道	22,534	3,596,584	1,788
合計	22,586	3,883,059	2,027

○河川整備状況

(令和5年4月1日現在)

区分	箇所数	全体延長(m)	改修済延長(m)	改修率
二級河川 (都市基盤河川)	20	54,230	49,843	91.9%
準用河川	25	49,670	39,001	78.5%
普通河川	64	64,850	41,472	64.0%
合計	109	168,750	130,316	77.2%

※二級河川（都市基盤河川）とは、市域内二級河川（県管理）42河川のうち、市で改修を行うために指定した河川である。

○下水道普及状況

(令和5年4月1日現在)

処理面積	17,199ha
処理人口	1,628,980人
人口普及率	99.7%

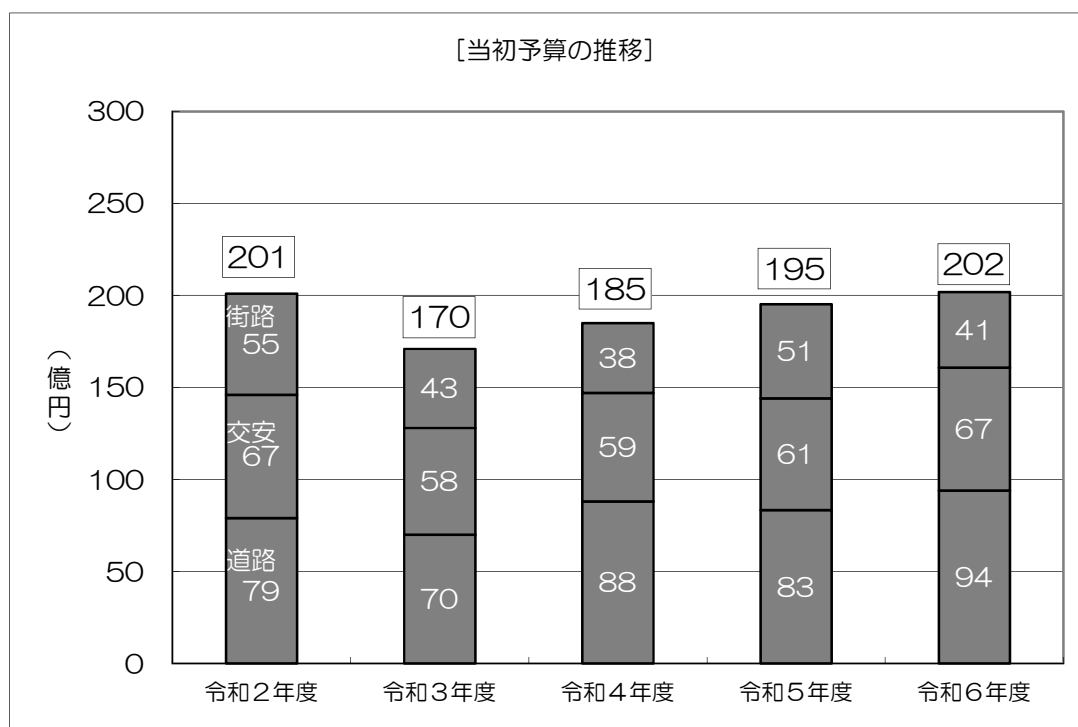
※公共下水道は、99.7%で概成である。残る0.3%は、農業漁業集落排水事業等である。

(参考) 水処理センターにおける主な再生可能エネルギーの取組状況

種 別	水処理センター	能力 等	導入年度
バイオガス発電	中部	1,999[kW]	平成28年
	和 白	100[kW]	平成26年
		100[kW]	令和 6 年(予定)
	西部	150[kW]	令和 7 年(予定)
太陽光発電	西部	1,320[kW]	平成28年
		75[kW]	令和 8 年(予定)
	新西部	10[kW]	平成26年
		1,000[kW]	平成28年
		105[kW]	令和 6 年(予定)
	和 白	125[kW]	令和 6 年(予定)
	東 部	75[kW]	令和 8 年(予定)
下水汚泥固形燃料化	西部	33,000 [t/年]	令和 2 年
再エネ電力調達	中部	3,700[kW] (対象施設の契約電力)	令和 4 年
	東部、西部、和 白 西戸崎、新西部 (ポンプ場等含む)	19,200[kW] (対象施設の契約電力)	令和 6 年(予定)

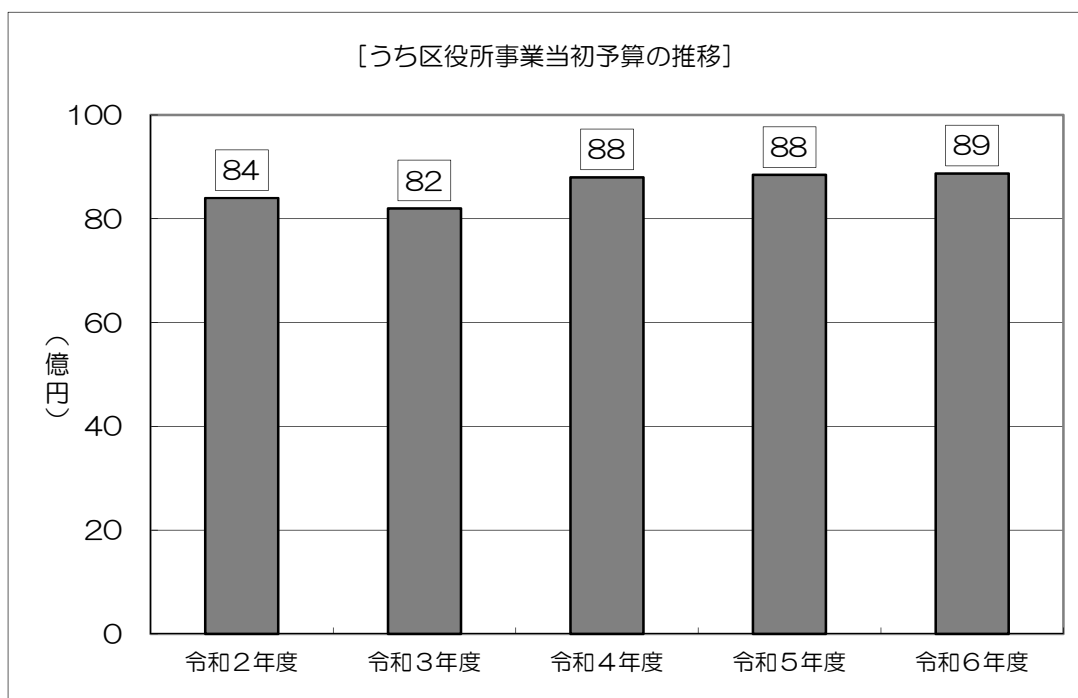
(参考) 道路下水道局における整備予算の推移

1. 道路整備事業

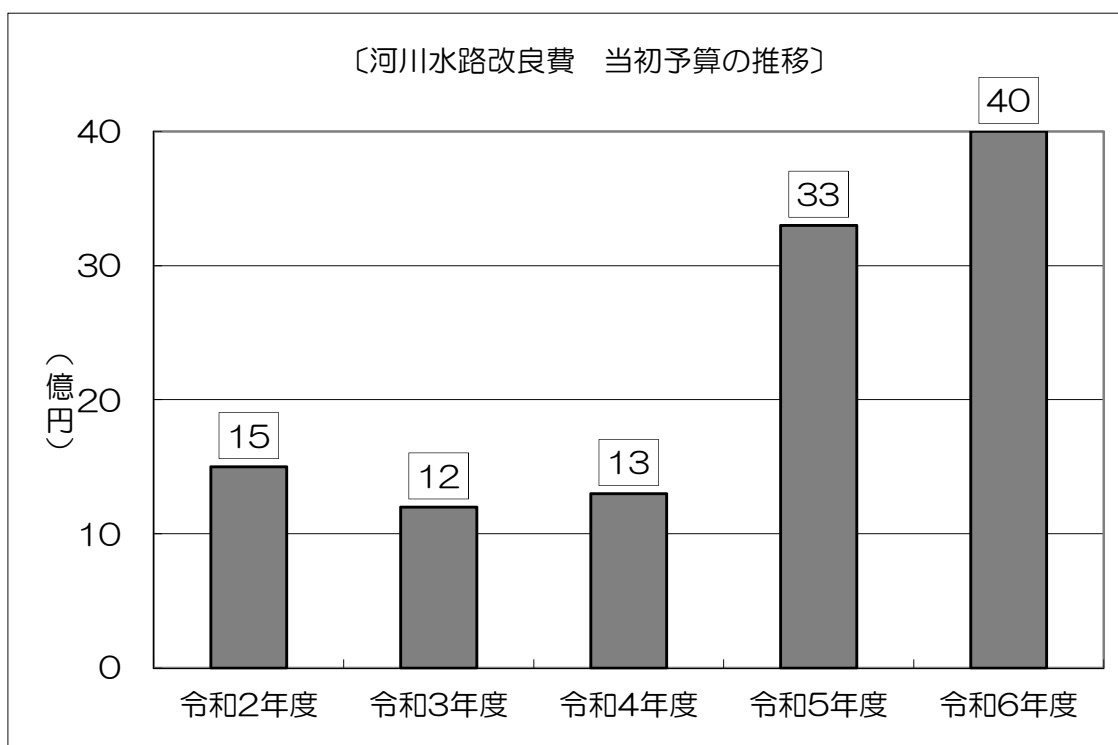


※道路新設改良費、交通安全施設等整備事業費、街路新設改良費の合計

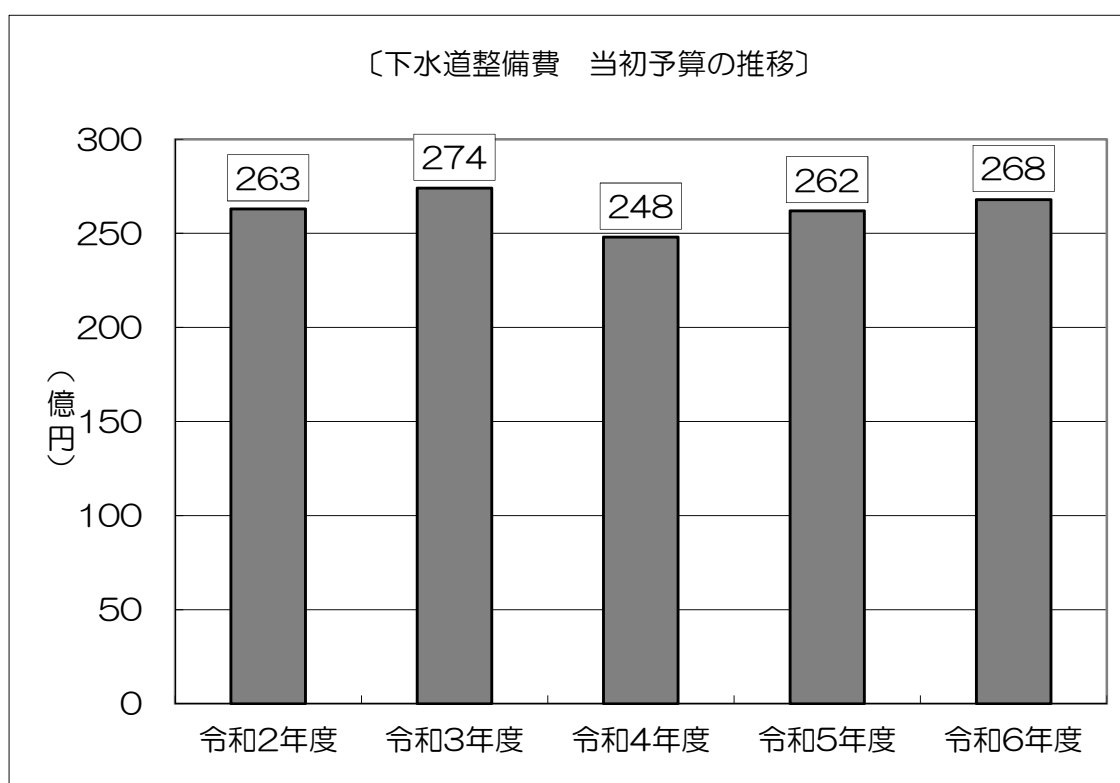
※四捨五入の関係で、各計数の和が一致しない場合がある



2. 河川整備事業



3. 下水道整備事業



令和6年度 主な新規着手・整備完了予定箇所





主な新規着手予定箇所

【道路】

区	路線名等	区間	現況幅員 (m)	計画幅員 (m)	延長 (m)	番号	備考
東	舞松原地区	舞松原2丁目	-	-	-	1	ゾーン30プラス
	青葉地区	青葉3丁目	-	-	-	2	ゾーン30プラス
	(市)箱崎146号線	箱崎6丁目	14	14	900	3	無電柱化
	(県)浜新建壑柏線	箱崎3丁目	25	25	200	4	再整備
博多	三筑・諸岡地区	三筑2丁目	-	-	-	5	ゾーン30プラス
中央	高砂地区	高砂2丁目	-	-	-	6	ゾーン30プラス
南	五十川1丁目交差点	五十川1丁目	6.7	-	-	7	交差点改良
早良	野芥口交差点	野芥1丁目	16	17	265	8	交差点改良
西	(県)都地姪浜線	内浜1丁目	25	25	610	9	自転車通行空間
	(県)都地姪浜線	橋本2丁目	30	30	40	10	交差点改良
	吉岐南地区	戸切2丁目	-	-	-	11	ゾーン30プラス

【下水道】

区	路線名等	概要	番号	備考
博多	月隈第8雨水幹線	□1,000mm×1,000mm L=230m	12	地震対策
中央	中部13号幹線	○1,100mm L=338m	13	浸水対策
	中部15号幹線	○1,200mm L=326m	14	浸水対策
早良	西田隈第3雨水幹線	○1,800mm L=840m	15	浸水対策
西	西部水処理センター	下水バイオガス 発電設備新設	16	再エネ施設整備

主な整備完了予定箇所

【道路】

区	路線名等	区間	現況幅員 (m)	計画幅員 (m)	供用延長 (m)	番号	備考
博多	(市)博多駅前草ヶ江線 (住吉通り)	博多駅前4丁目 ~ 住吉3丁目	36	36	560	1	自転車通行空間 (整備延長は1,120m)
	(市)竹下2118号線	美野島4丁目	6.4	8	80	2	踏切拡幅
	(主)福岡空港線	西月隈3丁目	22	22	217	3	無電柱化
	(都)国道3号線 (板付)	西月隈5丁目 ~ 板付6丁目	21.3	25	206	4	拡幅整備
	(都)西鉄天神大牟田線 側道20号線	春町1丁目	6	7	80	5	拡幅整備
中央	平尾・薬院地区	平尾4丁目 外	-	-	-	6	ゾーン30プラス
城南	鳥飼地区	鳥飼6丁目	-	-	-	7	ゾーン30プラス
西	(都)戸切通線	橋本2丁目 ~ 戸切2丁目	-	17	57	8	道路新設
	(都)橋本戸切線	戸切2丁目	-	17~21	341	9	道路新設
	(市)草場線	大字草場	3	7	570	10	拡幅整備

区	路線名等	概要	番号	備考
西	橋本駅駐輪場	駐輪台数 約900台	11	新規整備 R7春完了予定

主な整備完了予定箇所

【下水道】

区	路線名等	区間	番号	備考
東	和白水処理センター	下水バイオガス 発電設備増設	12	再エネ施設整備
南	塩原老司雨水幹線	□4,000mm×2,800mm L=70m	13	地震対策